

故障かな?と思ったら

詳しい操作や設定は取扱説明書をご覧ください



<災害対策としてご使用いただく際のポイント>

災害対策として速やかに満充電にしておきたい場合、蓄電池にACアダプターをつないで充電をするコンセント充電をお勧めします。蓄電池が満充電になると充電は自動停止します。

蓄電池に充電ができない時には 下記をご確認ください

① コンセントは奥までしっかり差し込めていますか?

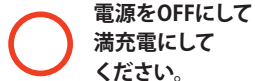
奥までしっかりと差し込んでください。コンセントから外れそうな場合にはコンセントに固定して外れないようにしてください。コンセントから外れてしまうと正常に動作しません。



コンセントが外れそうな状態正常に動作しません

② 蓄電池の電源はOFFになっていますか?

蓄電池の電源がONの状態でも、蓄電は進みません。充電時は蓄電池の電源をOFFにしてください。



電源をOFFにして満充電にしてください。

電源OFF: ACのライトが消灯



電源がONになっていると蓄電は進みません。

電源ON: ACのライトが赤く点灯



③ ソーラーパネルと蓄電池をつないで充電できない時は?

確認 1. ソーラーパネルの設置場所は、窓の内側では充電できません(十分な発電効率を得られない為)。必ず屋外で充電してください。

確認 2. ソーラーパネルは太陽光が直角に当たるように設置すると発電量が大きくなります。

確認 3. ソーラーパネルを完全に広げず一部が折りたたんだままの状態では発電できません。

確認 4. ソーラーパネルの表面に日光を遮る物を置いたり、一部が陰になっていると発電量が著しく下がります。また表面に汚れが付着していると発電効率が下がります。常にきれいにしておいてください。

確認 5. ソーラーパネルで充電する際、蓄電池への直射日光は絶対に避けてください。蓄電池に直射日光が当たると過度の熱により保護回路機能が作動し、動作を停止してしまう場合があります。蓄電池をソーラーパネルの下に隠すなど日かげにおいて使用してください。

④ 保護回路機能が作動しているかもしれません。 以下の手順で保護回路機能は解除できます。

- 手順 1.** 専用アダプタを使用し、コンセントで約30分間充電をしてください。
- 手順 2.** コンセントから専用アダプタを外し、蓄電池からもケーブルを全て外してください。
- 手順 3.** 手順1と2(約30分のコンセント充電後、全てのケーブルを外す)を、3~4回繰り返してください。
- 手順 4.** 保護回路機能が解除され、充電可能になります。

⑤ 蓄電池の充電残量が0%に近くなってから充電する時は充電方法に注意が必要です。

充電残量が0%に近い状態でソーラーパネルから充電をすると、想定時間以上に時間がかかる場合があります。必ずご家庭のコンセントで充電をしてください。

⑥ ソーラーパネルからの充電だと、なかなか満充電にならない

季節や雲の状態、また朝や夕方などには太陽光が弱くなるため、25℃の晴天時の場合でもソーラーパネルから蓄電池を充電するには、2~3日かかる場合があります。

ソーラーパネル使用時の注意

注意① ソーラーパネルには蓄電機能はありません。
※必ず専用の蓄電池または対象のモバイル機器に接続してご使用ください。

注意② ソーラーパネルの発電電力は、季節や時間帯、雲の状態、温度等により大きく変動します。